

栃木県眼科医会理事会だより(平成30年度第3回)

日 時：平成30年9月19日（水） 午後7時20分

場 所：宇都宮市医師会館

出席：【会長】吉澤徹 【副会長】石崎道治、釣巻穰 【理事】青瀬雅資、井岡大治、稲葉全郎、井上裕治、
上田昌弘、大久保彰、大塚信行、大柳静香、金子禮子、久保田芳美、斎藤信一郎、関本慎一郎、高橋
雄二、堤雅弘、細川美奈子 【監事】原裕 計19名

欠席：【理事】永田万由美、渡辺芽里 【監事】旭英幸 【顧問】柏瀬宗弘、川島秀俊、妹尾正、新井田裕
孝、宮下浩 計 8名

《会長挨拶》

いつの間にか秋の気配がただよう今日このごろです。今年度の理事会もこれで三回目となります。この間に、理事会員用メーリングリストが出来、今後は、急な話題などについても、今までより密で早い対応ができるようになりました。また、理事会だよりの内容も、会員の皆さんのアドレスに直接お送りするシステムを取り、会の内容もより広く伝わりやすくなったと思っています。あとは、新しく理事になった方々も、慣れてきたころと思いますので、一人ひとりが県内の会員の代表として、積極的な発言をどうぞよろしくお願いしたいと思います。

《総 務》

【斎藤】

報告1. 日眼より連絡の眼科専門医更新時の臨床証明について

本県対象者11名（大学、認定施設以外）

報告2. 栃木県総合医学会運営委員会出席報告（8月21日(火)）

開催日：平成30年11月18日（日）9:20～17:00

場所：とちぎ健康の森（講堂・大会議室・小会議室・教室A・B・他）

議題：

①プログラムについて

- 1) 産業医研修会 「治療と仕事の両立支援」9:30～10:30
- 2) 専門医共通講習（医療倫理・医療安全）10:30～12:30
- 3) 母体保護法指定医研修会第一部13:00～14:00
- 4) 母体保護法指定医研修会第一部 特別講演「HPVワクチン」14:00～16:30
- 5) ポスター発表（研修医・病院・一般の各部門） 終日
- 6) 日医かかりつけ医機能制度応用研修（DVD講習） 9:30～13:30
- 7) 機器展示 11:00～15:00

②栃木県医学会賞選考委員会の委員数を30名から15名に削減し、コンパクト化した。

③栃木県医学会賞選考規約の見直し

④ポスター発表について、コンパクト化し、各部門5～6題とする。

⑤展示出店募集について、多くの企業に声をかける予定で、現在56社。

報告3. 平成31年度会費免除申請について

本会の該当者は無し。

報告4. 本会理事 稲葉全郎先生のお母上稲葉栄子様(満88歳)ご逝去 (9月7日(金))

会員へFAX連絡

報告5. 会員の變更

自宅住所変更 1名

協議1. 眼科一次救急診療の件

アンケート調査結果報告（日曜日に診療をしている会員・非会員の先生に対して行い非会員あわせて8施設から回答を得た。）

日曜診療におけるCL以外の来院者数は全体で145～165名、宇都宮市内のベルモール、インターパークなどでは各50名程度、と地域によってはかなりの一般診療を行っていることが判明した。ただし、ゴールデンウィーク、年末年始の診療も行っている施設は3施設のみであり、現在の眼科医会における一次救急体制に対しある程度の影響はあるものの代替となるものではないと思われる。

今後、栃木医療センターにおける眼科一次救急受診者数などを、引き続き確認し、対応してゆきたい。

7月末に県担当者に対し、現在の眼科一次救急診療の現状、必要性、両大学の救急実績とアンケート結果を含めデータを提出した。

今年度は栃木テレビでの眼科一次救急診療のインフォメーションなどの対策は取ったが、今後赤字が出る場合には規模の増減などの選択肢を検討していきたい。

協議2. J&Jへの宛名ラベルについて

通常通り、勤務先住所で作成してよいか。

守秘義務順守の誓約をとることを条件に作成を許可する。

協議3. 第2回全国男女共同参画協議会について(2019年1月27日(日)東京コンファレンスセンター)

金子理事出席予定 締め切りは10月30日(火)

総合討論テーマについて

1) 就労・育児支援について 前年度と同様に 年1回託児所の設置（下野談話会）

2) 大学・医師会・行政との連携について

日本医師会 女性医師支援センター

獨協医科大学 女性医師支援センター

自治医科大学 医師研究者キャリア支援センター

県内には2つの医科大学があり、内部で女性医師の支援がされている

各大学から女性理事が選任されている（うち1名は男女共同参画副理事）

3) 第1回協議会「宣言」後の目標達成状況

都道府県眼科医会 役員会に占める女性の割合を3割以上にする→現在25%

（顧問幹事を抜いた20人中5人）で未達成

4) その他の意見

目標達成はできていないが、男性会員数と女性会員数の相対数で目標数を決めるのはいかがか。

協議4. 平成30年度都道府県眼科医会連絡会議について（11月11日（日）東京コンファレンスセンター品川）

吉澤徹会長出席予定

協議5. 栃木県医師会から送付の「栃木県医師会70年史への寄稿依頼」について

2019年12月発刊予定

内容：栃木県眼科医会の歴史 ― 設立日、目的、活動、成果など

原稿締め切り日：平成30年11月30日（金）

吉澤会長が執筆予定。参天、その他からも資料を募り編纂する予定。

《経 理》

【堤】

報告1. 第41回獨協医科大学眼科・栃眼医合同講演会収支報告

収入 172,740円（AB×47名、C×6名）

支出 482,222円

差額 309,482円を一般会計より補填。

報告2. 日本眼科医会 振込口座名義変更について

平成30年8月6日付けにて日眼医より、代表者変更のため振込口座の名義変更の連絡があった。

同8月6日にメーリングリストにて理事に送付済み。

《学 術》

【大久保】

報告1. 第41回獨協医科大学眼科・栃木県眼科医会合同講演会開催報告（7月27日（金）獨協医大）

参加者A,B会員47名、C会員6名 計53名

特別講演1「低侵襲硝子体手術への取り組み」

米田 一仁 先生（京都府立医科大学 眼科学教室 助教）

特別講演2「OCT angiographyは眼科臨床を変える？」

「糖尿病黄斑浮腫診療での有用性」

野崎 実穂 先生（名古屋市立大学大学院 医学研究科 視覚科学 講師）

協議 1. 第 8 回栃木ぶどう膜カンファレンスの件

9月28日(金)に開催予定

特別講演：園田 康平 先生（九州大学医学部 眼科 教授）

協議 2. 第 7 回栃眼医獨協眼科病診連携の会の件 （11月9日(金) 宇都宮グランドホテル）

特別講演1「DME診療アップデート」

村上 智昭先生（京都大学大学院医学研究科眼科学 助教）

特別講演2「周術期感染症対策」

服部 隆幸先生（日本大学医学部視覚科学系眼科学分野 助教）

協議 3. 第12回栃木県内科眼科関連疾患懇話会（11月15日（木）宇都宮グランドホテル）

特別講演1 鈴木 重成 先生（獨協医科大学 眼科 講師）

特別講演2 倉沢 和宏 先生（獨協医科大学 リウマチ・膠原病内科 教授）

協議 4. 第76回栃木県眼科集談会の件

11月16日(金)に開催予定

特別講演 佐野 一矢 先生 （自治医科大学眼科学講座 助教）

協議 5. 第59回栃木県眼科医会研究会、平成31年 1 月11日（金）宇都宮グランドホテル

特別講演1「黄斑変性症の治療（近視性脈絡網膜変性症の治療を中心に）」

大島 裕司先生（福岡大学筑紫病院 准教授）

特別講演2「近視進行のメカニズムとその抑制治療について」

長谷部 聡先生（川崎医科大学総合医療センター 教授）

協議 6. 第28回下野眼科談話会の件

日時：平成31年3月15日(金) 19時～ 場所：宇都宮グランドホテル

演者未定

協議 7. 第77回栃木県眼科集談会について（平成31年4月14日(日) 自治医科大学）

特別講演 柳 靖雄先生 （旭川医大 教授）

協議 8. 栃木県眼科医会研究会および集談会の特別講演者への謝礼金の増額について

関東甲信越8県の眼科医会に直接問い合わせたところ、謝礼金の相場は10万円との回答が大半であった。

協議の結果、栃眼医としても従来通り、謝礼金は一律（10万円＋消費税）とし他に、交通費の実費、および宿泊費をお渡しすることとした。

宿泊費の上限は過去の支払い状況を確認の後、次回の理事会で決定することとした。

(次回理事会時に過去の学会講演者宿泊費の確認をする予定。)

《医療安全対策及び福祉》

【関本】

報告 1. 「眼科コ・メディカルための眼科学ガイド 改訂第15版」 購入について

施設長宛に送付、事務局で取りまとめる

申し込み用紙を回覧

協議 1. 平成30年度栃木県眼科医会忘年会について (12月19日(水) ホテルニューイタヤ)

協議 2. 第89回栃木県眼科医会ゴルフコンペの件

10月7日(日) 宮の森カントリークラブで開催予定。

会員ご家族も参加が可能。

《保 険》

【井岡】

報告 1. 日本弱視斜視学会よりの「回旋斜視角測定のための眼底カメラ撮影についてのアンケート」の件

獨協医科大学、自治医科大学の担当医師に確認を行いましたが、現状では「回旋斜視角測定のための眼底カメラ撮影はしていない」との回答を受け、FAXにて回答した。

報告 2. 平成30年度都道府県眼科医会保険担当理事連絡会出席者と議題にについて (10月28日(日) AP アネックス)

井岡大治理事出席予定、

提出議題 質問) <D263-2 コントラスト感度検査: 207点>の適応症は白内障に限られる、

との見解がH30年全国審査員連絡協議会でありましたが、この検査は後発白内障手術の可否を決める際にも有用な場合があると考えられますが、いかがでしょうか。

との議題を日眼医に提出した。

協議 1. 平成30年度第2回健保研究会の開催について (11月16日(金) 宇都宮医師会館)

栃木県眼科集談会の後に開催予定。

内容 1) 事前に会員からの質問をお受けし審査員と連絡し回答すること

2) 各審査員から会員に知らせるべき情報があれば提供していただき報告すること

3) 第1回審査員連絡会の内容を報告すること

以上の内容を報告する予定と報告した。

協議 2. 平成30年度第2回審査員連絡会の開催について

11月27日(火) 宇都宮医師会館にて開催予定

協議 3. 平成30年度全国介護・在宅医療担当理事連絡会について（平成31年2月17日（日）東京カンファレンスセンター品川）

出席者1名とテーマに対する意見 締め切り11月12日（月）

テーマ

- ① かかりつけ医との連携について
- ② 在宅での眼科診療の実際について
- ③ 眼科医在宅医療の保険請求について
- ④ その他

井岡理事が出席予定、意見書はこれから作成する予定と報告した。

協議 4. 国保審査委員の選定について

8月19日（日）に苗加先生から「2期4年の任期満了ため退任するための手続きを行いました」との連絡があった。このため平成31年1月からの新規の国保審査委員の選定をする。

社保審査委員の大野先生も来年の5月任期満了で退任予定。

と報告した。次回の審査委員候補者を開業順で選定し、そのリストを栃眼医本部に報告、栃眼医本部から候補者に審査員の依頼を行う予定。

《広 報》

【大柳】

協議 1 会報52号発行時期について

定例代議員会報告と関ブロ会議報告を掲載するため、52号から発行時期を7月末とする。

《学校保健》

【久保田】

協議 1. 平成30年度栃木県医師会学校保健部理事会につて（9月27日（木））

久保田理事出席予定

協議 2. 第42回全国眼科学校医連絡協議会（9月30日（日）東京グランドホテル）について

久保田理事出席予定

《公衆衛生》

【大塚】

報告：1. 目の愛護デー記念行事準備委員会開催報告（8月9日（木）宇都宮市健康センター（ララスクエアビル9階）

堤理事、大塚理事出席

協議 1. 目の愛護デー記念行事開催について（10月21日（日）宇都宮市健康センター（ララスクエアビル9階）

目の健康講座 「糖尿病と目」 鈴木重成先生（獨協医科大学眼科学教室講師）

無料相談員： 齋藤由香先生（小山市 齋藤眼科医院）

青木由紀先生（栃木市 青木眼科医院）

日程：14：00～15：00 目の健康講座

15：00～（受付15：30まで） 目の無料相談

15：00～（受付15：30まで） 眼圧無料測定

下野新聞意見広告の依頼について：

本年度は、釣巻穰副会長

例年、下野新聞に意見広告を掲載している（眼の病気などの文章 原稿用紙4枚
ほど）

ポスター・チラシ：色はオレンジ。8月配布

後援依頼：栃木県 宇都宮市 栃木県医師会 宇都宮市医師会（手紙発送済）

広告と広報について

東栄広告に依頼（見積書の回覧）

目の愛護デー講演会の広告を下野新聞、読売新聞にそれぞれ半3段で2回掲載予定。

日眼医提出書類（10月30日（火）締め切り）

実施状況調

ポスターとパンフレット

《医療対策》

【高橋】

報告1. 平成30年度コンタクトレンズ販売管理者継続研修会（12月2日（日）とちぎ健康の森）進捗状況について

栃木県眼科医会の会員に研修会参加申込書をダイレクトメールで発送した。健康の森の講堂を正式に予約して使用料金を振り込んだ。

報告2. 日眼医よりジョンソン・エンド・ジョンソン（株）から、同社「ワンデー アキュビュー モイスト」（90枚パック）一部対象製品の自主回収の報告について

取引のある施設では自主回収が行われた。

報告3. 日眼医各都道府県眼科医会の医療対策担当者によるメーリングリストについて

本県の担当者は高橋雄二理事

協議1. 日眼医より依頼の「眼科医会と眼鏡店の連携に関するアンケート調査」について

締め切りは、10月9日（火）

「眼科医会と眼鏡店の良好な連携が構築されているか」というアンケート調査に対して、

「ケースバイケースです。具体的な内容を書けるほどの特別な連携はありません。」

と回答して送る予定。

《勤務医》

【上田】

協議 1. 第19回全国勤務医連絡協議会（11月18日（日）、品川シーズンテラス）への出席者と提出議題
上田理事出席、栃木県からの提出議題は無しと連絡済

協議 2. 来年度の栃木県眼科手術談話会の日程について

2019年5月17日（金）に決定。場所は例年通り宇都宮市医師会館

《日眼医連盟》

11月11日（日）会長会議 総会がある。

現在、日本眼科医連盟は引き続き高野繁委員長が継続して務めている。

今後も田村憲久元厚生労働大臣が会長を務める眼科医療政策推進議員連盟の活動を引き続き支援していく方針。

2019年夏に行われる第25回参議院議員通常選挙に向け、組織内候補である羽生田議員への応援、投票をお願いしたい。

《その他》 次回理事会は11月21日（水）に開催する。

以上

（斎藤信一郎 記）